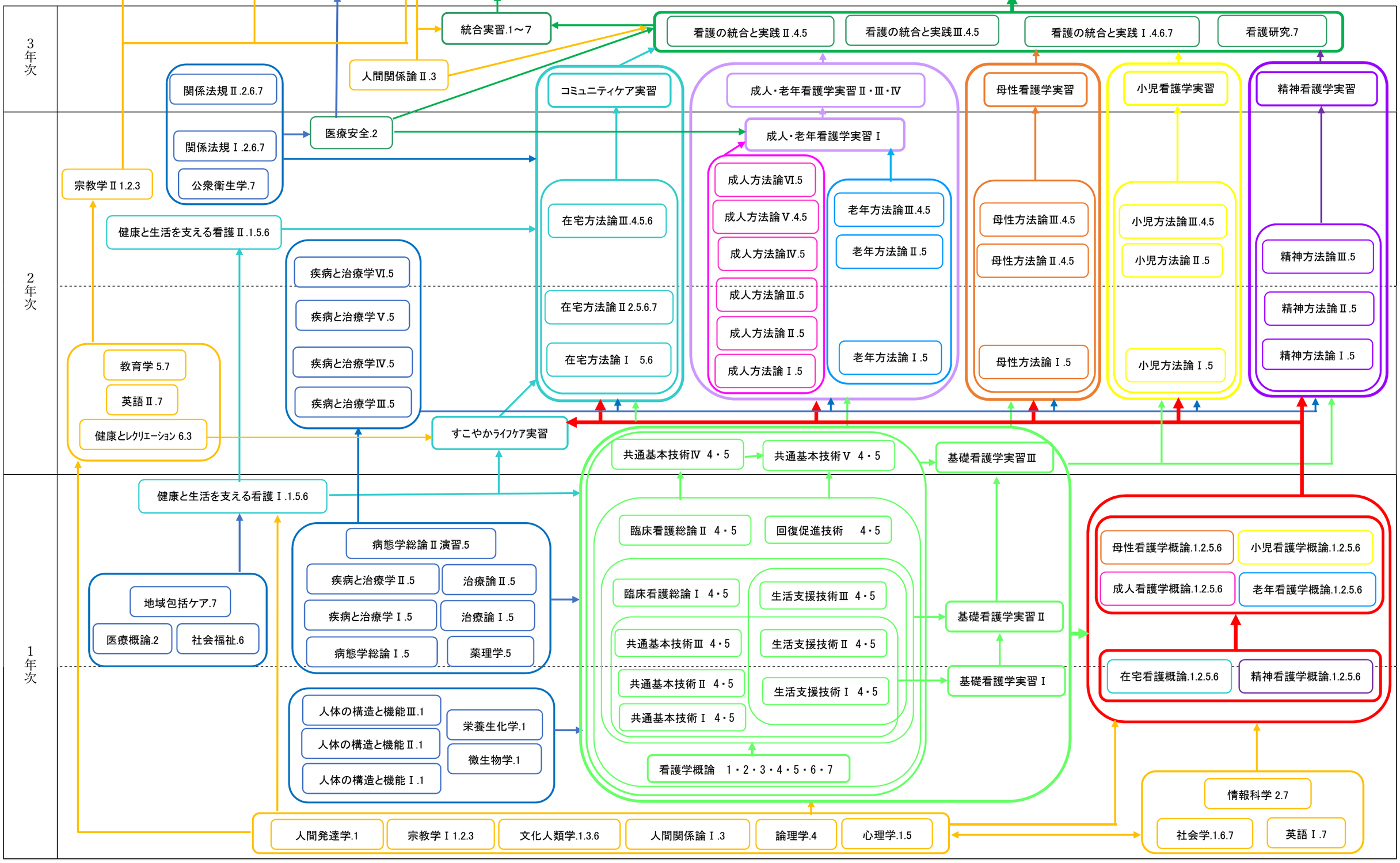
DP1　看護の対象である人間を統一体として理解し、人間の生涯とその生活に関心をもつことで、各期の成長・発達・加齢の特徴を理解することができる

DP２　専門職業人としての倫理に基づいた看護が実践できるための基礎的能力を身につける

DP３　人間の基本的権利を尊重できる豊かな人間性を養うとともに　自己表現力を身につける

DP４　看護の実践に必要な臨床判断を行うための知識・技術が修得でき、科学的根拠に基づいた看護が展開できる

DP５　生涯各期における健康の保持・増進、疾病の予防及び健康の回復に関わる看護を理解し、対象とともに健康課題を解決できるよう支援することができる

DP６　地域包括ケアシステムにおける自らの役割を理解し、多職種と連携・協働しながら多様な場で生活する人々へ看護を提供する意義と方法がわかる

DP７　専門職職業人として自己の行動や言動を内省し、自らの課題に取り組みながら学習し続けることができる